

みなさん 読みました? まだなら どうぞ!

《 最近気になるのは列車監視時における制帽の取り扱いの他、ホーム歩行時のあご紐の着用です。東京駅の所定位置に出場する際にあご紐を着用していない乗務員を見かけることが多いのが実態です。 》

これは小川営業科長が、所内誌10月号に寄せた「自己啓発のすすめ」の一部です。記事の概要は、基本動作をしっかりとしていればミスを未然に防げる。そのために「自己啓発を」と言い、何よりも、はじめの一步を力説しています。

その中に上の文書があります。「列車監視時における制帽の取り扱いの 他 」と「ホーム歩行時の あご紐の着用です」となっているので、エレベーターを降りた瞬間から着用 シロ ということになりませんか。(間違いを訂正するのは、お早めに ですよ)

でも、これまで「指導」は 風の強い日は あご紐を、とされてきました。確かに、制帽を落としてしまうことが続いているようですが、勝手に「指導」を変えられてはたまりません。焦っていますか、小川科長。焦らず実際の乗務員の クロ をしっかり見てこそ、優れた管理者ですよ。一人パフォーマンスでは、浮いてしまいます。指導科にも、浮いた管理者がいますので反面教師(新幹線追突事故でおなじみの中国 毛沢東の言葉です が)としてください。それとも、開き直って「ホームであご紐着用」を基本動作にするつもりですか。



硬いあご紐をやめ ゴムにしてみました



11月から 携帯品に追加されるかも?

乗務員のみなさん

私たち東海労は、分会書記長へのでっち上げ酒気帯と報復処分取り消しの裁判をしています。書記長は「管理者が シロ と言ったら シロ、クロ と言ったら クロ」というような職場を変えるために、裁判で訴える、と陳述しました。働きやすい職場にするためにです。

みなさんも一緒に 言いましょ! 科長 ヤッパリ おかしいゾ って
「ごり押して 書いてしまえば クロもシロ」 CD 頑爺